



かないや組 クラスだより

令和7年12月1日
認定こども園 第二ふたば園
か な り や ぐ み

朝夕、吹く風は冷たく冬の訪れを感じます。今年も残り一ヶ月となり、月日の速さに驚く毎日です。今年はインフルエンザの流行が早く、近隣の小学校などでは学級閉鎖や学校閉鎖という話も聞かれ、ドキドキの毎日ですが、手洗い、うがい、規則正しい生活を心掛けながら、元気に過ごしたいと思います。



ある日の事…「せんせい さいきん くまができる にゅーすを よくやってるでしょ、だから ことしは きらきら(イルミネーション) みにいくの やめたんだ」と…。SNSの時代、ニュースを観て親子で話をしたのだろうなと、ちょっと安心しました。



思考力の芽生え



毎週金曜日にはお道具箱の中を片付けたり、口ッカーやメモをして持ち帰っていますが、きちんと伝わっているでしょうか?進級した頃は身の回りの事が乱雑だった子も今は自分から気が付いて整理している姿も見られるようになりました。
お家でも見守ってあげてください。

自立心

春から育ててきたお米、「今年は豊作かも!」と思うほど稲穂が垂れていましたが、収穫前にまさかの…悲しい結果となってしまいましたが、お米屋さんから分けてもらい、「脱穀」をしたり、お米屋さんに見学に行くなど貴重な経験をすることが出来ました。大豆も上手く枯れて葉っぱも落ちてきたので、もう一息です!



自然とのかかわり・生命尊重

もしかして…

楽しいことを見つけると一斉に飛びついて「僕が! 私が!」の気持ちが強いかないや組…。「猪突猛進? ! もしかしてみんなのしし年? !」…と思ってしまった担任 我が子も同じです

さつま芋クッキングやうどん作りでもしばらくすると「〇〇ちゃんばかりやってるい」等…悲しい思いをする子がちらほら…せっかく楽しく始めたのにどうしてこうなってしまうのかな…と頭を抱えてしましましたが、その反面「出来るようになるまで頑張る気持ち」は人一倍あり、ハーモニカや鍵盤ハーモニカ、鉄棒、跳び箱…と一生懸命取り組む姿は感心します。残り三ヶ月の園生活で「協同性」「社会生活との関わり」が育ち、相手の気持ちを考え行動したり、みんなで協力してやり遂げる楽しさが味わえると良いと思います。

